11月のえんだより

R8.11
古川認定こども園

木々の葉も色づき始め、秋の深まりを感じる頃となりました。子どもたちは戸外で元気いっぱい遊び、秋の自然を楽しんでいます。今月も楽しく元気に過ごしていきたいと思います。



今月の目標

・自然の中で体を十分に
動かして遊ぶ楽しさを味わう。
・働く人のことを知り感謝
の気持ちを大切にする。

11月生まれのおともだち

かなとくん
うたちゃん
るみちゃん
はるのちゃん
すいちゃん
うづちゃん
みやびちゃん
ともるくん

おすすめのえほん



0~1歳向け

『くだもの』

平山和子:さく

ページをめくると、丸ごとの果物が、次のページでは食べやすい形になって「さあ どうぞ」。 すいか、もも、ぶどう、なし、りんごなど、みずみずしい果物が次々と登場します。子どもたちが思わず食べたくなるような、楽しい食べもの絵本です。

七五三



11月15日を中心に、全国の神社が晴れ着姿の子どもたちで賑わう「七五三」。
子どもの健やかな成長を神様に感謝し、これからの幸せを願う大切な人生儀礼です。

年齢ごとのお祝いの意味

年齢ごとにお祝いの意味が異なり、男女ともに3歳は「髪置(かみおき)」、5歳は男の子の「袴着(はかまぎ)」、7歳は女の子の「帯解(おびとき)」のお祝いとされています。昔は子どもの死亡率が高かったため、節目ごとに成長を祝う儀式が大切にされてきました。



髪置(かみおき)



袴着(はかまぎ)



帯解(おびとき)



千歳飴(ちとせあめ)

千歳飴には、「長く伸びる」ことから長寿の願いが込められています。お孫さんの晴れ姿に、目を細める方も多いのではないでしょうか。



最近では11月15日にこだわらず、ご家族の都合の良い土日祝日にお祝いすることも一般的になっています。

～10 月の苦情・相談は0件でした～